最大化問題: 割約 6 x + 3 y <= 120, 2 x + 8 y <= 96 を満たす x, y の内で

目的関数。	4 x + 5 y を最大にするものをもとめよ。

ツール/ソルバー							
		С	D	E	F	G	н
	5	x	У		制約条件	内積の計算	セル参照
割約1	6	6	3	<=	120	sumproduct	120
制約2	7	2	8	<=	96	sumproduct	96
	8						
目的関数を最大化	9	4	5			目的セル (最適値) sumproduct	104
変化させるセル (最大値を与える解)	10	16	8				

予題 0. データ準備 1. 戸程の行業(協和の)次まで 3. パラペンジール・ゾルントー 3. パラペンジール・ゾルントー 3. パラペンジール・ゾルントー 3. パラペンジール・ブルントー 3. 日時やル 目標題 2) 気化を守るたル範囲 3. 満加(物所を基加するたか) 3. 満加(物所を基加するたか) 3. 満加(物所を基加するたか) 3. 満加(物所を基加するたか)

目的セル 目標値 2)変化させるセル範囲
3)追加(制約を追加するため)
4)制約条件の追加 セル参照 制約条件
5)キャンセル(入力の終了)

5.「実行」:最適解を求めされる 6. 終了

0. 年1 行動(1) (予書(1)(二・ラム力をする。063.012.013.053.F6120.F568という6日のデータ入力。 さい日前間数の体数 054.055 を入力。 空に日時間数の体数 054.055 を入力。 空に日時間数の(相對1)(ご=sumproduct)(058.62.6105(10))と入力し、これをセルけ(制約2)とけ(目的関数)にコピーベースト。 ③「データー」分析1・ブリルイーニアインをジリック。あらいは「シール/ソルバー」メニューを選ぶ。 ④素売された「ソルバーニパラメータ協定」ウインドウで、

「目的セル」を「H9」、「目標値」を「最大値」、「変化させるセル」を「C10:D10」と入力する。

○「制約条件」のこう、AVNEは、SAVN3(2019)でいないのことが37 の。 ○「制約条件」のころ前にある「該加」がなっとクリックする。 素示される「制約条件の通知」ウィドウで「セル参照」を「H5」、「制約条件」を「F3」、不等号を「(-」として「通知」ボタンをクリック を示 素示される「制約条件の通知」ウィドウで「セル参照」を「H1」、「制約条件」を「F3」、不等号を「(-」として「通知」ボタンをクリック する。 りの。 「キャンセル」ボタンをクリック。これで制約条件の入力は終了。

⑥「ソルパー:パラメータ設定」ウィンドウで「実行」ボタンをクリックする。

⑦計算が終了する。そうでなければ、エラーの修正。「ソルバー:探索結果」ウィンドウを確認して「OK」ボタンをクリック。

開 2 最大化問題: 前約 5 + 3 y + 2 z <= 120, 2 x + 8 y + 3 z <= 150, 2 x + y + 4 z <= 100 を満たす x, y の内で 「利約第二、 y - 4 5 - 本長 + 1 = z え 4 の た 4 とめ ト た 51 - - - - - は ま 5 再知 し た 2

Bing 0 X + 3 y + 2 z <= 120, 2 X + 0 y + 3 z <= 130, 2 X + y + 4 z <= 100 2 Mil/2 y X y 0/P1C
日の開始 2-+4+5-た果ナにするものたもしめと ただし
ロの例知 3x *** y * 3 2 と取べに y もものともとのよったにし、X、 y、214 が良正知と y もっ

(400)	
(201)	- 61

制約¥変数	x	У	z		制約条件	内積の計算	セル参照
制約1	6	3	2	<=	120	sumproduct	120
制約2	2	8	3	<=	150	sumproduct	138
制約3	2	1	4	<=	100	sumproduct	100
最大化	3	4	5			目的セル (最適値) sumoroduct	152
変化させるセル(解)	10	8	18				